

令和4年度予算に対する

各会派の意見表明・討論

令和4年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会(委員長 福沢剛、副委員長 高口ようこ)を設置し、12日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

改革ねりまを推進し、未来を見据えた区政を

練馬区議会自由民主党(15人)

令和4年度練馬区一般会計および各特別会計予算に賛成。感染拡大の防止と医療提供体制の充実として、全国の自治体を先導する「練馬区モデル」によるワクチン3回目接種の更なる加速化とともに自宅療養者の命を支える取組の強化を評価する。また、保育所と学童クラブの待機児童対策の強化、児童相談体制「練馬区モデル」の進化、高齢者地域包括ケアシステムの確立、特別養護老人ホームの整備や病床の確保等、福祉の充実に取り組むほか、大江戸線延伸の早期事業化に向けた都との協議の加速化、生活の基盤となる都市計画道路・生活幹線道路の整備、西武新宿線連続立体交差化、石神井公園駅南口西地区市街地再開発事業、

光が丘駅周辺のバリアフリー化やみどりのネットワークの形成等、区の将来の発展を見据え、不可欠な事業を推進するため予算を高く評価する。今後あらゆる事業について、必要性・緊急性の観点から見直すとともに、費用対効果の検証や様々な視点からの不断の見直しを行い、区民サービスの充実と持続可能性の確保に向けて、改革を更に進めることを強く要望する。

令和4年度練馬区一般会計および4特別会計予算に賛成。昨年度比約87億円の増でありうち49億円は子育て・高齢者・障がい者福祉の推進や医療関連施策を充実するものである。厳しい財政状況の中で改定アクションプランに掲げた施策を中心に子育て・教育・福祉施策の向上を最優先に編成し予算全体の約7割を占めており会派として高く評価する。

令和4年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。区民生活や中小企業への影響を懸念。区民を守る予算を最優先とし、事務事業の不断の見直しを進め、聖域なき改革の実行を。①財調基金は現在の財政規模や感染症等の影響を踏まえた目標額の設定を。②北朝鮮の拉致問題は国や都と連携した取組を。③学校も含めた子育て施設等で性暴力被害対策を。④美観を損ねる政治活動ポスターの無断貼りに厳

④クラウドファンディングの積極的な活用を。⑤基金は目標を見直し、更なる積立てを。⑥都市計画交付金の獲得のため更なる努力を。⑦更なる区政改革の推進と委託民営化を。【議会費・総務費】①防災力と広報力の向上のためドローンの活用を。②公正な選挙の啓発を。③定型的な業務や作業は自動化を。④デジタルサービスを支える人材の確保と育成を。⑤会派要望の災害用簡易トイレ啓発事業を評価。

野記念庭園は商店会振興を含めまち全体で機運醸成を。②農地の有効資源化を。③カーボンニュートラル達成に向けた啓発強化を。④プレミアム付商品券事業への補助増額を。⑤商店街のキャッシュレス化推進のため再度ポイント還元事業の実施を。⑥仮称全国都市農業フェスティバルを通じ全を。⑦農地で行うイベントへの助成の拡充を。⑧ごみ回収の安定的かつ効率的な事業執行と運賃・作業費の適正な増額を。【保健福祉費・介護保険会計】①マイクロチップ装着義務化の周知啓発を。②介護報酬改定は積極的な広報等を通じ丁寧な説明を。③順天堂練馬病院の救命救急センター開設に向け努力を。④小児へのワクチン接種は慎重な対応を。【都市整備費・土木費】①区立施設等にシェアサイクルポートの設置を。②大江戸線延伸の早期実現に向けた機運醸成を。③石神井公園駅南側再開発事業の早期実現を。④外環本線の整備は事故再発防止策を地域住民に丁寧な説明するよう事業者に要請を。⑤稲荷山公園基本計画は整備区域内の地権者に丁寧な対応を。⑥区でもエレベーターの防災対策改修事業助成制の活用を。【教育費】①ヤングケアラーは本人も自覚しづらいため関係者の注意深いアプローチを。②副反応等について丁寧な理解を得て小児へのワクチン接種の促進を。③丁寧な議論を行い早期に統合を含めた学校適正配置の検

上とトイレの洋式化やバリアフリー化の推進を。④タウンサイクル当日利用者の自転車保険加入の推進を。【教育費】①小中学校体育館の空調設備は都予算等も活用し早期設置を。②ヤングケアラーの正確な実態把握と関係機関が連携した相談体制を。③ヤングケアラー啓発リーフレットを活用し教職員の研修を。④全小中学校で更なるオンライン教育の実施と教員サポート体制の強化を。⑤医療的ケア児への迅速な対応と的確な支援方針策定を。⑥イングリッシュキャンプは外国人講師の確実な確保を。【子ども家庭費】①

経済再生と医療体制の充実で未来を切り開く

練馬区議会公明党(11人)

令和4年度練馬区一般会計および4特別会計予算に賛成。昨年度比約87億円の増でありうち49億円は子育て・高齢者・障がい者福祉の推進や医療関連施策を充実するものである。厳しい財政状況の中で改定アクションプランに掲げた施策を中心に子育て・教育・福祉施策の向上を最優先に編成し予算全体の約7割を占めており会派として高く評価する。

令和4年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。区民生活や中小企業への影響を懸念。区民を守る予算を最優先とし、事務事業の不断の見直しを進め、聖域なき改革の実行を。①財調基金は現在の財政規模や感染症等の影響を踏まえた目標額の設定を。②北朝鮮の拉致問題は国や都と連携した取組を。③学校も含めた子育て施設等で性暴力被害対策を。④美観を損ねる政治活動ポスターの無断貼りに厳

令和4年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。区民生活や中小企業への影響を懸念。区民を守る予算を最優先とし、事務事業の不断の見直しを進め、聖域なき改革の実行を。①財調基金は現在の財政規模や感染症等の影響を踏まえた目標額の設定を。②北朝鮮の拉致問題は国や都と連携した取組を。③学校も含めた子育て施設等で性暴力被害対策を。④美観を損ねる政治活動ポスターの無断貼りに厳

令和4年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。区民生活や中小企業への影響を懸念。区民を守る予算を最優先とし、事務事業の不断の見直しを進め、聖域なき改革の実行を。①財調基金は現在の財政規模や感染症等の影響を踏まえた目標額の設定を。②北朝鮮の拉致問題は国や都と連携した取組を。③学校も含めた子育て施設等で性暴力被害対策を。④美観を損ねる政治活動ポスターの無断貼りに厳

練馬区モデルを練馬区スタンダードへ

練馬区議会未来会議都民ファーストの会・国民民主党(6人)



予算特別委員会

2022年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4予算に反対する。

反対理由は、コロナ禍の財政危機を理由に補助・給付的事業3.2億円を削減したにも関わらず不要不急の区立美術館や石神井公園駅前再開発に多額の税金を費やそうとしているため。事業者や困窮者支援等区民生活と地域経済への支援強化を求め以下要望する。

①高齢者いきいき健康事業等補助・給付的事業を元に戻せ。
②核兵器禁止条約の署名と批

准を国に求めよ。③行政のデジタル化で加工した個人情報をも民間に提供するな。④区職員の男女の賃金格差を公開し、女性管理職の比率を50%にせよ。⑤建設キャリアアップシステムを推進し、総合評価方式を拡大せよ。⑥国保料の子ども均等割減の対象拡大を。⑦区立美術館再整備基本構想を見直せ。⑧サンライフ練馬を存続せよ。⑨住宅リフォーム助成制度等を実施せよ。⑩加齢性難聴者への補聴器助成は補助額の引上げと対象の拡大を。⑪敬老館の廃止計画を

令和4年度予算 政策の実行に数々の問題点 オンブズマン練馬(1人)

我が区を取り巻く財政状況は、依然として厳しい状況となっている。

オンブズマン練馬は、議案第1号・令和4年度練馬区一般会計予算、議案第2号・令和4年度練馬区国民健康保険事業会計予算、議案第3号・

令和4年度練馬区介護保険会計予算、議案第4号・令和4年度練馬区後期高齢者医療会計予算、以上4議案について反対する。

議案第5号・令和4年度練馬区公共駐車場会計予算については賛成する。

令和4年度予算に対する各会派の態度

会派名	*自民党の議員数は、議長を除いた人数								結果
	自民党	公明党	練馬会議	インクル	共産党	立憲民主	オンブズ	蒼風会	
合計	15人	11人	6人	5人	5人	3人	1人	1人	
一般	○	○	○	×	×	○	×	○	可決
国民健康保険事業	○	○	○	×	×	○	×	○	可決
介護保険	○	○	○	×	×	○	×	○	可決
後期高齢者医療	○	○	○	×	×	○	×	○	可決
公共駐車場	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○賛成 ×反対

Table with 10 columns: 会派名, 自民党, 公明党, 練馬会議, インクル, 共産党, 立憲民主, オンブズ, 蒼風会, 結果. Rows include 一般, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 公共駐車場.

区民の生活に向けた区政への転換を インクルーシブな練馬をめざす会(5人)

コロナ禍が長期化する中で 財政が厳しいと区民への給付的 事業は切り下げる一方、住 民合意のないまちづくりや施設整備等計画ありきで進める 姿勢は問題。区民の生活に目

を向けた区政への転換を。①法改正で区の個人情報保護条例が廃止。区民の守られる権利、知る権利の保障に努めよ。②区の女性管理職増加に向けて取組を。③最終的にいくらかかるかも不明な練馬区立美術館の再整備構想は見直しを。④練馬区国際交流・多文化共生基本方針の改定を。⑤外国籍住民も含めた住民投票条例の導入検討を。⑥協同労働や労働者協同組合の啓発事業の検討を。⑦サンライフ練馬は美術館整備ありきで廃止しないこと。⑧プラごみのリサイクルは拡大生産者責任の実現を。⑨再エネ100%のエネルギー計画を。⑩精神障害のある人への地域包括ケアシステムを進めるため、支援者の情報共有の仕組みづくりを。⑪介護サービス包括型障害者グ

各予算議案に賛成。中長期的な観点で財政の継続性を考慮しつつ、区民生活や経済状況に臨機応変かつ速やかに対応することを要望。①コロナ後遺症への対応のため相談窓口設置を。②国保料負担緩和のため法定外繰入解消の目標年度先送りを。③国保の未就学児均等割の更なる減額と適用拡大を国に求めたい。④高校生等医療費無償化の準備を。⑤就学援助の準要保護規定の一層の周知啓発を。⑥保育士の就業環境の改善を。⑦地域包括支援センターは介

育と農業の連携は農業者の仕事に配慮した取組を。②ヤングケアラー支援は地域団体と連携した取組を。啓発活動はケアを受ける方へ配慮を。②隠れ教育費の負担の解消を。③保護者に寄り添った就学相談を。④中学校卒業後、自分らしくあるための教育内容の充実を。⑤わいせつ事案撲滅のため一部私立園での取組のスタンダード化を。⑥保育所未利用家庭への支援策を。⑦保育施設で紙おむつのサブスク化を。⑧都立児童相談所に

撤回せよ。⑫福祉タクシー券の年齢制限の撤廃を。⑬保健所の増設と職員体制の強化を。⑭介護保険料と利用料を区独自に値下げせよ。⑮外環道は工事の再開中止を求めよ。⑯稲荷山公園と大泉井頭公園の大規模化計画は見直せ。⑰みどりバスは「30分に1便」運行を早期実現せよ。⑱区立図書館を直営に戻し、司書の処遇を保障せよ。⑲特別支援教室の教員配置基準の引下げをやめよ。⑳区立谷原保育園の廃園計画は撤回せよ。㉑都の子ども基本条例に基づく事業を活用せよ。㉒18歳までの子ども医療費無料化を。㉓全ての保育園での定期検査を区として支援せよ。

⑫都と連携しドッグランの整備を。⑭都と連携しドッグランの整備を。⑮都と連携しドッグランの整備を。⑯都と連携しドッグランの整備を。⑰都と連携しドッグランの整備を。⑱都と連携しドッグランの整備を。⑲都と連携しドッグランの整備を。⑳都と連携しドッグランの整備を。㉑都と連携しドッグランの整備を。㉒都と連携しドッグランの整備を。㉓都と連携しドッグランの整備を。

ループホームでも必要に応じ外部サービスを利用できることや65歳以上でも利用できること等分かりやすい情報発信を。⑫グループホーム利用者へ家賃助成の上乗せ支援を。⑬石神井公園駅南口西地区再開発事業の組合設立に向けて、全ての関係権利者の合意形成に尽力すること。⑭外環の2中間部のまちづくり協議会設立の前に広く住民の考えを聴くこと。⑮外環シールド工事は住民の暮らしを守る対応を事業者に求めよ。⑯来年度の都立高校入試への英語スピーキングテストは中止を。⑰教員の負担軽減を。⑱谷原保育園の閉園計画は撤回を。⑲保育園等の子育て施設職員等にコロナの定期検査を。⑳民間で働く保育士等の待遇改善を。㉑子どもの権利条例の制定を。

コロナ禍後も見据えた区政推進を 練馬区議会立憲民主党(3人)

コロナ禍の区民を支え、更なる支援策に備える予算編成。経済情勢は極めて不安定であり区民の生活を下支えする成長戦略に積極的に取り組むべき。①業務改革に伴い地域のデジタル実装を推進し区民の利便性と経済活動を支援すべき。②次世代型都市農業の充実により環境問題に寄与すべ

区民生活を取り戻すにぎわいのまちづくりを ふくし蒼風会(1人)

き。③障害者の高齢化を支える共生型サービスを充実すべき。④道路を活用しにぎわいのある活発なまちづくりを推進すべき。⑤教育のデジタル化推進と同時に健康保全に努めるべき。⑥目標意識の醸成と評価の場を設けるべき。⑦保育所の公園利用に関し安全で快適な整備に取り組むべき。